



発行所：みんなで政治を考える会
〒615-0062 京都市右京区西院坤町2
ケイハンシテイビル601
TEL.075-315-2228 FAX.075-315-2310

発行人：二ノ湯 智
国会事務所
〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1
参議院議員会館632号室
TEL.03-3508-8632 FAX.03-5512-2632

えとす(Ethos)とは、文化や習慣を意味し、豊かな精神をはぐくみ、平和を希望する言葉です。
題字：栢木寛照

えとす

年間購読料 1,200円(一部100円)
第3種郵便物認可 平成2年1月18日
口 座 01000-4-62360

平成20年 10月号
No.208

京都の智恵を日本に活かす。
二ノ湯智ホームページ <http://www.ninoyusatoshi.com>

麻生総理、いつ解散を断行するのか 各予定候補者は臨戦態勢



衆議院予算委員会で答弁する麻生首相

自民に厳しい選挙環境

10月3日解散、14日公示、26日投開票とまことしやかに言われていた衆議院選挙を目標に、多くの議員は選挙事務所の確保、運動員の手配、ポスターなど印刷物の発注を始めていた。候補予定者は連日選挙区内を走り回って、選挙戦は最終盤の様相である。解散権を持つ肝心の麻生総理は、景気対策、新テロ特別措置法の改正が優先で解散は念頭にないと国会で答弁を繰り返してきた。景気対策の補正予算案は16日に成立した。新テロ特別措置法改正案は民主党が参議院で否決する構えだが、衆議院で3分の2規定を使って成立する見通しとなった。外交、防衛問題で与党と民主の対立点が明確になって、選挙の争点は見えてきた。総理が伝家の宝刀・解散権を何時

抜くのか、時間の問題だと思われる。衆議院議員は常在戦場、つねに選挙を戦うための準備をおこなわなければならないと言われているが、予定候補者にとってはまさに神経の休まる暇がない残酷な毎日である。

恒心

☆総理まで務めた政治家は、たとえバッジがなくても、誰もが一目を置くし、いつでも前官礼遇を受ける。従って、総理を辞めてから、いつまでも恋々として国会議員の地位にしがみつけないかというのがなという感じがする。今限りで、衆議院に出馬しないと表明した小泉元総理の出処進退は見事である。☆平成13年4月、国会議員、党員の圧倒的支持を得て小泉氏は自民党総裁、総理大臣に就任した。その夏の参議院選挙で、西田吉宏候補の応援のため、京都に來られた。小泉総裁の街頭演説が京都市役所前で行われたが、このときの聴衆の多さは今でも語り草になっている。市役所の広い前庭、河原町御池、帯が黒山の人だかりで一杯になった。☆演説が終わり、京都府連を代表して、京都駅へ見送りに行った。少し早く着いたので、駅長室で懇談する時間が持った。その時、小泉さんは私に向かって、「君、京のぶぶ漬けと

言うだろう。中曽根さんはそうなんだよな。周囲の人はもつとやれとおだてるが、本音は早く辞めてほしいんだよ」と言われた。比例代表北関東で終身1位の中曽根さんに対する強烈な皮肉であった。☆小泉さんはKYと言われる事を恐れたのか、潔く、電撃的に議員を辞めることを決意したが、思い切りの良さに拍手を送りたい。ただ、惜しむらくは、あれだけ郵政民営化の際、特定郵便局長は、世襲制で、異動がなく、その上65才定年で特権的地位に甘んじていると強く批判した。その小泉氏、上意下達、独断的行の小泉氏にしては、後味の悪い幕引きである。

麻生氏、京都で3票を獲得

総裁選挙の京都府連党員票で、麻生氏は有効投票の50%以上を集め、京都府連の特点である3票全てを獲得した。5人の候補者が勢ぞろいした割には、大変低い投票率(57・7%)であった。



福田前総理を囲み結束を誓う5人の候補者

麻生さん頑張って

（株）美濃吉代表取締役 佐竹力総

私と麻生さんの出会いは27年前に遡ります。当時、京都青年会議所(JC)から日本JCに出向していた私は、親友からの誘いで、「第11回JC青年の船」実行副委員長を務めることになりました。JC青年の船とは青年男女約400名が、約2週間かけて海外を回るという研修の場です。実行委員長を務めたその親友は、北九州JCで麻生さんと共に活躍し、麻生さんの最初の選挙で選挙対策青年部長でした。そんな関係で初当選された麻生さんを青年の船の講師として招こうということになりました。既に吉田茂の孫としてJCの看板男だった麻生さんが講師に来てくれるということで非常に嬉しかったことを覚えています。麻生さんは1週間も乗船してくれ、その船での出会いが

今日まで続く親交のきっかけになりました。「冷暖自知」という禅語があります。冷たい熱いも自分で飲んでみなければ分からない、この言葉通り、実際に物事を体験して自分を磨いていく人で、都合がつけば全国どこへでも駆けつける義理人情に厚い人です。JC時代こんなことがありました。和歌山の串本で会議がありました。遠いので渋々参加したところ、代議士の麻生さんがわざわざ来ていました。毎年1月に開催されるJC京都会議の際には必ずうちに寄ってくれます。大臣になられた後も変わりません。昨年5月の息子の結婚式にも駆けつけてくれました。参列していた中年の女性陣は麻生さんをボンボン臭くて嫌いだと言っていました。スピーチを聞いて、完全にファンになってしまいました。麻生さんは賑やかな雰囲気が好きで、今でも銀座に飲



1981年6月、JC青年の船
右、佐竹氏、中央、麻生総理

麻生外交への期待

京都産業大学教授

須藤眞志



言うまでもないことだが一国の外交や安全保障に関する政策は国家の根幹の問題であり、いかにして自国民の安全や利益を守るかということである。それゆえ内閣が変わったり、政権交替が起ころうとも基本的にはそ

れら是不変でなければならぬ。それではないと諸外国からまったく信用されなくなってしまう。イギリスがよい例であるが、労働党と保守党がしばしば政権を交代させるが外交や安全保障に関しては不変である。自由や民主主義を守るということはイギリスの国是であり、それを変えることはない。テロとの戦いを最も重要視した労働党のブレア政権は躊躇することなくイラク戦争に参加した。それはそれまでの英米関係を考えれば当然なことであったがアメリカのイギリスへの信頼は絶大なものとなった。もし次

にイギリスに困難なことが起こればアメリカは全力でイギリスを支援するであろう。日本でも当然なことながら外交の基軸は日米関係の安定にあるのであり、自民党政権は日米関係を重要視するが民主党では違うという点では国際的な信用を失ってしまふ。アメリカの外交政策にもいろいろと問題があることも確かであり、いつも正しい判断をしているとはかぎらないが、それでも日米関係を外交の基軸としているかぎり、両国で充分な話し合いを行なって日米の協力関係を維持していくべきである。アメリカの新大統領

が誰になるか定かでないが今のところ民主党のオバマになる公算が大である。そのときに重要なのは人脈である。麻生首相は今からオバマにつらなる民主党人脈を作っておくべきである。またオバマもアメリカの正義はテロとの戦いと言っているのだから日本も能力に応じた協力をすべきである。憲法上の制約があることはアメリカも充分に承知しているのであり無茶な要求はしてこない。できるだけ早い時期に日米のトップ会談を行なうべきであろう。アジアの問題もアメリカの協力なくしては解決しない。

二ノ湯議員、総務委員会理事 地方振興に活躍の場

9月24日、第170回臨時国会が始まり、衆参両院における与党の常任・特別委員長の選任を行った。それに伴い各委員会議事の人事も行われ、二ノ湯議員は「総務委員会」の理事に選出された。過去1年間、総務委員会に所属しながら総務大臣政務官を経験、地方自治の振興に意欲を示す二ノ湯議員にとつては働き甲斐

はつきりしない総選挙 されど相次ぐ総決起集会

当初、総選挙は14日公示になると思われていたので、12、13の両日に総決起大会を開き、勢いをつけて出陣式に臨もうと計画していた議員が多かった。京都でも谷垣禎一(5区)、清水鴻一郎(3区)、井澤京子(6区)の3氏が決起大会を開いた。各会場とも満員の盛況であったが、選挙が先に延びればもう一回決起大会を



3区 清水鴻一郎氏
緊急国政報告会



6区 井澤京子氏
総決起大会



5区 谷垣禎一氏
国政報告会(舞鶴)

のあるポストである。併せて、「政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会」、「行政監視委員会」に所属することが決まった。さらに自民党政務調査会の審議委員となった。少数与党である参議院において、法案のスムーズな成立は難しい情勢である。しかし現下の厳しい地方経済、生活不安の解消のためには必要な法案はせひとも成立させなければならぬ。そのために二ノ湯議員は精一杯努力する決意を固めている。

開いて、陣営を引き締める必要があると云うだ。

田中氏の復党を

4区の府会、京都市会議員が嘆願書

平成18年9月の総選挙で、自民党は郵政民営化に反対した議員の選挙区に、いわゆる刺客といわれる公認候補を対抗馬として擁立、多くの選挙区で郵政反対派議員は落選の憂き目に遭った。京都4区でも、反対票を投じた田中英夫氏は公認を得られず無所属での出馬となり、自民党公認候補の中川泰宏氏に僅か156票差で涙を吞んだ。落選後、田中氏は捲土重来を期して、連日選挙区内を足繁く活動を続けてきた。4区内の地方議員も田中氏に同情的であり、後援会の集いに田中氏を招いたりしている。しかし、小選挙区

制度の下では、自民、民主の二大政党の戦いになり、無所属では選挙に入ると埋没する可能性が高くなるため、田中氏は自民党府連に復党願を提出した。田中氏の強い復党への意欲を受けて、田中氏に同情を寄せる府会・京都市会の有志議員が上京、田中氏を復党させ、公認をして欲しい旨の嘆願書を、10月1日、谷垣禎一京都府連会長に手渡した。なお、その場には、二ノ湯参議院議員(府連副会長)も同席した。国会議員の復党、公認は党本部の権限である。谷垣会長は「現職優先という原則がありますので、非常に難しい問題ですが、細田幹事長、古賀選対委員長に皆様の気持ちをよく伝えます。」と議員団に答えた。

自民党「郵政研究会」の設立

国民の 目線に立って 民営化を検証

昨年10月1日、郵政事業の民営化がスタートして1年が経過した。民営化会社による様々な取り組みが進む一方、郵便局の現場での混乱、簡易郵便局の減少などの問題が発生し、国民に大きな不安が巻き起こっていることも事実である。法案成立時に、衆参両院で採択された付帯決議に盛り込まれた「郵便ネットワークの

維持」、「3事業のサービス水準の確保」、「民営化各社の健全な経営の確保」等が本当に遵守されているのか、真に国民のサービス向上につながり、さらに明るい日本の実現になっているのか、しっかりと検証する必要がある。去る、10月2日、郵政事業に関心が深く、志を同じくする自民党国会議員が「郵政研究会」を設立、国民の期待に応える郵政民営化に向けて様々な提言を行っていくことになった。代表には、郵政民営化に反対した山口俊一氏(徳島2区)を選び、役員には民営化に賛成、反対した議員も名前を連ねた。二ノ湯議員も研究会に参加した。

第185回 みんなで歩こう湯歩会

- ・日 時：10月26日(日)
- ・集合時刻：午前9時(時間厳守)
- ・集合場所：嵐電嵐山駅
- ・コース：渡月橋→法輪寺→松尾大社→月読神社→鈴虫寺→苔寺→竹の寺→浄住寺→天皇の杜古墳→阪急桂駅西口解散
- ・今回は、鈴虫寺から桂山田旧道辺りを歩きます。さわやかな季節です。是非ご参加ください。
- (当日) ☎090-1956-7460

歩こう会実施有無についてのお知らせ
 今後は降水確率に基づいて決定します。
 当日のNHK総合 午前6:55頃の天気予報で京都南部 降水確率40%以上の場合は中止とさせていただきます。ご理解をよろしくお願い致します。

歩くことは 健康の基本

第184回 みんなで歩こう湯歩会(参加者66名)



等持院にて

身辺雑記

一、個室のビデオショップの存在すら知らなかった。そんな狭い個室を宿舍代りにしなければならぬ人が多いのも初めて知った。格差社会の落伍者か、煩わしい社会からの逃避者なのか。馬鹿な男の気まぐれな放火で犠牲となった人達は本当に気の毒なことである。

一、汚染米が学校給食の主食や副食の卵焼きに使用されていたとは全く知らなかった。給食費を安く抑えるために大手業者からの材料を仕入れなければならぬ事情も分らないではないが、学校給食はあくまで地元で獲れたものを頂くという地産地消が原則であるべきだ。

一、サブプライムローンの破綻から端を発したアメリカ経済の混乱は、リーマン

新春招福バスツアー 第22回 伊勢神宮初詣

- ◇旅行日 平成21年1月12日(月・祝)
- ◇昼食場所 賢島『宝生苑』
- ◇会費 8,500円
- ◇申込締切日 平成20年12月12日(金)

◇申込先 後援会役員または
 ニノ湯さとし京都事務所まで TEL(075)315-2228
 FAX(075)315-2310
 参議院議員 ニノ湯さとし後援会

ニノ湯しんじ 後援会旅行会のご案内

- ◆日 時 平成21年2月22日(日)~23日(月)
- ◆参加費 31,000円
- ◆コース概要(予定)
- 1日目:
京都→出石観光→湯村温泉(佳泉郷・井つつや)
- 2日目:
湯村温泉→天橋立→伊根湾巡り→京都
- ニノ湯さとし後援会の皆様も是非ご参加ください
- 参議院議員 ニノ湯さとし事務所 TEL(075)315-2228
FAX(075)315-2310

ン・ブラザーズの倒産、多くの金融機関の経営不安を招き、株価はまるで底なし沼のように大幅に下がり続けている。多くの人が貯蓄から投資へと資金を運用し、大きな損失を受けているだろう。

一、9月に西院から御室に引越した。この際、幼い頃から結婚までの書類や写真を整理しようと思いい立ち、少しずつやっている。しかし、それぞれに思い出があり、なかなか破棄するのが難しい。結局、思ったほど量は減らない。

一、選手、監督として50年間、戦後の日本のプロ野球界で活躍し、多くの国民を感動させた王貞治氏が球界を引退することになった。早稲田実業の投手時代から知っているだけに、私個人も感慨ひとしおである。

一、今年には日本にとってノーベル賞の当り年。物理学賞に3人、化学賞に1人が

「えとす」購読のお願い

月刊誌「えとす」は
 毎月一回の発行です。
 毎月ご希望の方は、郵便口座振替にて、
 ぜひお申し込み下さい
 年間購読料 1200円
 郵便振替口座 01000-4-62360
 口座名：みんなで政治を考える会
 — お問い合わせ先 —
 ニノ湯さとし事務所
 電話 075-315-2228
 ホームページを開設いたしました
<http://www.ninoyusatoshi.com>

「新政経懇話会」入会のお願い

「新政経懇話会」では、機関紙「えとす」の発行をはじめ、ニノ湯さとしの政治活動をご支援いただける会員を募集しております。是非、ニノ湯さとしの政治理念と主張にご賛同いただき、ご入会下さいますようお願い申し上げます。

新政経懇話会 年会費 1万円

入会申込・お問い合わせ先
 ニノ湯さとし事務所 ☎075-315-2228

輝いた。なんとなく暗いムードが漂う今の日本に、明るいニュースが届いた。京都にゆかりのある方が3人もいて、京都人として大変誇りに思う。

一、アメリカ政府が核施設の検証をさせるといふ条件付であるが、北朝鮮のテロ国家の指定解除を行った。アメリカの強力な圧力で、拉致問題を解決しようと思っていた日本政府、拉致被害者家族会の期待が外れた。アメリカが勝手なのか、国益追求の外交とはそんなものなのか。